



Moody's Japan K.K.

NEWS

Contact:

東京

長岡 朋通

シニア・バイスプレジデント

コーポレート・ファイナンス・グループ

ムーディーズ・ジャパン株式会社

お問い合わせ電話番号：03-5408-4100

報道関係者専用番号：03-5408-4110

東京

谷本 伸介

SVP チーム・リーダー

コーポレート・ファイナンス・グループ

ムーディーズ・ジャパン株式会社

お問い合わせ電話番号：03-5408-4100

報道関係者専用番号：03-5408-4110

ムーディーズ、鉄道建設・運輸施設整備支援機構の国内普通債券にAaaの格付けを付与

発行総額 600 億円の新規発行債券を対象として

2009年（平成21年）5月15日、東京、ムーディーズ・インベスターズ・サービスは、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構（鉄道・運輸機構）が発行する、発行総額400億円、2013年償還の第24回鉄道・運輸機構債券および、発行総額200億円、2019年償還の第25回鉄道・運輸機構債券に、Aaaの格付けを付与した。これらの債券に政府保証は付されていない。格付けの見通しは安定的である。

格付けには、政府が法律上および規制上の枠組みを適切に維持することで、鉄道・運輸機構の業務およびファイナンスのリスクが低く抑えられると予想されることなど、同機構の固有の信用力の強さ、および必要があれば提供されると見込まれる日本政府の信用サポートなどが考慮されている。

鉄道・運輸機構の業務は、鉄道施設の建設、完成後の鉄道会社への貸付けまたは譲渡、船舶の共有建造、船舶技術の研究開発の支援、旧国鉄資産の処分等、多岐に亘るが、その中でも投資額の最も大きいのは新幹線鉄道路線の建設である。整備新幹線は政府の方針として整備計画が定められており、鉄道・運輸機構は法律の規定により一元的にその建設を手掛けることで、政府の鉄道運輸政策において中心的な役割を担っている。

鉄道・運輸機構に関する前回の格付けアクションは、2008年6月30日で、その際には日本の財投機関発行体の自国通貨建ておよび外貨建て格付けがAaaであることを確認した。

同機構の格付けは主に、2005年4月発行の格付け手法“The Application of Joint Default Analysis to Government Related Issuers”（www.moody's.comのCredit Policy & Methodologyの中にあるRating Methodologyの項目で閲覧可能）（日本語版は「政府系発行体への複合デフォルト分析の適用」2005年5月発行、www.moody's.co.jpで閲覧可能）に基づいている。また、同機構の格付けプロセスにおいて考慮されたその他の格付け手法や格付け要因についてもCredit Policy & Methodologyに掲載されている。

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構は、2003年10月に設立された独立行政法人である。

以上